

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">医療福祉システム論 I</p>	<p>対象学科・学年 人間人社 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">尾崎 好子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>資格を取得し、医療・介護社会に貢献する内容を学ぶ。</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>医療秘書に求められる資格要件は、常に患者の心理を理解し、すべての行為について、患者サービスを常に念頭におかかなければならない。</p> <p>故に一般的事務能力、医学常識の知識のみならず商経学に立脚した医療事務の倫理的知識、病院企業における営業的役割と医療に関する統制と質的改善の役割、業務統計作成の役割等を求められる。</p> <p>本講座においては、下記の項目を学ぶと共に、疾病・患者・家族間共闘に関する理解、そして医師を中心とするメディカルスタッフ迄、あらゆる面からの情報をとらえる専門知識を学ぶ。</p>		
<p>評価方法</p> <p>出欠は毎日とり、出欠状況に応じて出欠点を算出し、終了試験と総合的に評価する。</p>		
<p>テキスト</p> <p>医療管理学 医学一般</p>	<p>著者 大学・短期大学医療教育協会</p>	<p>出版社 大学・短期大学医療教育協会</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日本の医療秘書の歴史 2 医療秘書の概念 3 病院倫理 4 医療職員の倫理 5 医療職員に求められる要件 6 医療秘書実務 7 病院の接遇 8 病院職員接遇マニュアル (KS 病院例) 9 接遇 10 受付業務 11 受付係執務心得 12 病院の組織 13 組織の役割と運営 14 まとめ 15 テスト 		